

【 臨床研究に関する情報の公開 】

消化器がん・肺がん・乳がんで当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	外来化学療法中の電話相談の解析
2. 研究の対象者	令和2年 9月 1日から 令和3年 8月 31日の間に、当院の外来化学療法室において外来化学療法を受けられた消化器がん、肺がん、乳がんの患者さま
3. 研究期間	令和3年 9月 30日 ～ 令和 5年 3月 31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 腫瘍内科 研究責任医師：十三 且也
5. 本研究の意義・目的	外来化学療法中に副作用により入院治療が必要となる場合があり、外来化学療法中の患者さまには何らかの症状が出た際には直ちに外来化学療法室にご連絡をいただくようお願いしております。電話相談をいただいた患者さまに関して様々な解析を行い、外来化学療法中の副作用などの増悪予防の方法の確立に寄与することを目的とします。
6. 研究の方法	2020/09/01～2021/08/31に腫瘍内科が主科もしくは併診している患者様のうち同期間に何らかの症状で外来化学療法室に電話相談をされた患者様の臨床データ(年齢・性別・パフォーマンスステータス・病理検査結果・臨床病期分類・転移の有無・治療開始日・血液検査結果・有害事象・電話連絡内容・転帰など)の解析を行います。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	本研究は、電子カルテから得られた臨床データ(年齢・性別・パフォーマンスステータス・病理検査結果・臨床病期分類・転移の有無・治療開始日・血液検査結果・有害事象・電話連絡内容・転帰など)を用いて行います。解析には個人を特定できる情報は使いません。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理します。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりしないよう、プライバシーに十分留意して情報を取り扱います。研究に臨床データや試料を提供したくない場合はお申し出下さい。その場合も患者さまに不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 腫瘍内科 十三且也
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 腫瘍内科 十三且也 電話：06-6458-5821 (代表)